



令和2年4月9日(木曜日)

東京144人、6割経路不明

東京都は新たに144人の感染を確認し、死者は計35人となった。男女4人のうち3人は、院内感染の可能性が高い水産総合病院(台東区)の入院患者だった。埼玉と神奈川県でも最多を更新し、感染者数はそれぞれ34人、67人だった。千葉県は33人、大阪府は43人、兵庫県は19人、福岡県は25人が確認された。

都によれば、都内の感染者は累計で1338人。新たに70~90代の男女4人の死亡を確認し、死者は計35人となった。男女4人のうち3人は、院内感染の可能性が高い水産総合病院(台東区)の入院患者だった。144人中81人が40代以下で、小池百合子知事は報道陣に「若い方の感染が見られるのがこのところの傾向」と指摘した。

重症者への対応を優先するため、7日から始めた無症状、軽症の入院患者のホテル移設は、8日に9人。

国内感染515人確認

1日最多7割以上、7都府県

国内では8日、新たに515人の新型コロナウイルス感染が確認された。1日当たりの人数が500人を超えるのは初めて。緊急事態宣言の対象となった埼玉、千葉、東京、神奈川、大阪、兵庫、福岡の7都府県で7割以上を占めるなど増加が目立つ。

国内感染者数の推移
*クルーズ船、チャーター機を除く。2月11日以前は散発的

人見えぬオフィス街

新型コロナウイルスの感染拡大に伴う緊急事態宣言の発令を受けて、企業の出社自粛などで閑散とする東京・丸の内オフィス街=8日午前11時21分



道内10人、2桁、1カ月ぶり

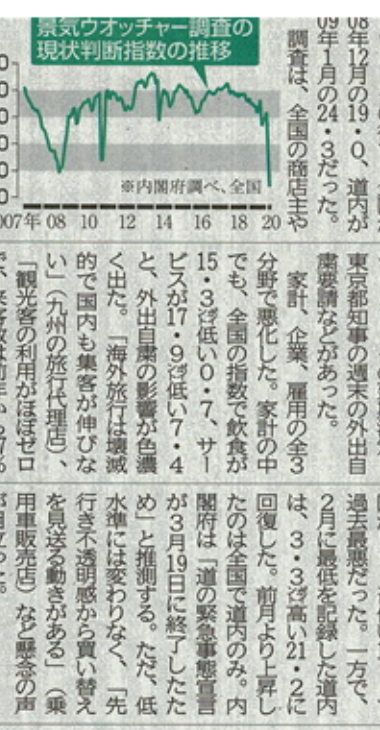
道内では8日、道内初の3桁となる10人以上の感染者が確認された。当初80人以上、6日85人、7日77人と減少したが、感染経路が分かっていないケースが多い。

道内では8日、道内初の3桁となる10人以上の感染者が確認された。当初80人以上、6日85人、7日77人と減少したが、感染経路が分かっていないケースが多い。

道内10人、2桁、1カ月ぶり

70代女性は3月20日に発熱して入院し、酸素吸入が必要な重症。道は集団感染の恐れがあるとみて、他の入所者と職員ら計35人のPCR検査を実施した。

留萌市の40代女性は3月30日に発熱し、4月6日に入院。3月20日に同日の公演出演者から複数の感染者が久保直史、高野千穂



3月街角景気過去最低

外出自粛の打撃深刻

内閣府が8日発表した3月の景気ウォッチャー調査は、街角の景気実感を示す現状判断指数D-I、季節調整値で、全国が前月より13.2ポイント低い14.2、道内が11.6ポイント低い15.7となり、比較できる2002年1月以来でいずれも過去最悪となった。新型コロナウイルスの感染拡大が、景気に深刻な打撃を与えていることが鮮明になった。

(米田真梨子)

我慢の1カ月始まる

緊急事態7都府県

前例のない生活「毎日不安」

新型コロナウイルスの感染拡大に伴う緊急事態宣言が発令された。7都府県で緊急事態宣言が発令された。前例のない生活「毎日不安」

「毎日不安」の生活を送っている。前例のない生活を送っている。毎日不安な生活を送っている。

道内出身者「巣こもり」に工夫

道内出身者たちの対応や暮らしの中の工夫

- ・おうちカフェ、外出先に行く代わりに料理教室やヨガ、読書会などを楽しむ。
- ・オンラインで学べる講座やセミナーに参加する。
- ・近所を散歩したり、スーパーで新鮮な野菜を買う。
- ・親子での散歩が日課となり会話が増えた。
- ・家族での創作活動や、直接会う機会を減らしている。

道の「宣言」各層から評価

「感染抑制に効果」が最多50%

全道世論調査

北海道の「緊急事態宣言」に対する世論調査の結果が発表された。感染抑制に効果が最も多く評価された。

内閣支持率 11日減37%

内閣支持率は37%に低下した。

道議会議長「完全禁煙案」示す

道議会議長は完全禁煙案を示した。

秋元市長は6割増54%

秋元市長の支持率は6割増54%に上昇した。